BlackBerry UEM

プロファイル、変数、メールテンプレート

管理

12.12

目次

プロファイル、変数、およびメールテンプレートの使用 4

プロファイル 5
- プロファイルの割り当て 5
- BlackBerry UEM が割り当てるプロファイルを選択する方法 5
- プロファイルのコピー 6
- プロファイルの表示 7
- プロファイル設定の変更 7
- ユーザーアカウントまたはユーザーグループからのプロファイルの削除 7
- プロファイルを削除する 8
- プロファイルのランク付け 8
- プロファイルリファレンス 9
  - プロファイルリファレンス - iOS デバイス 14
  - プロファイルリファレンス - macOS デバイス 17
  - プロファイルリファレンス - Android デバイス 19
  - プロファイルリファレンス - Windows 10 デバイス 22
  - プロファイルリファレンス - BlackBerry 10 デバイス 24

変数 27
- プロファイルでの変数の使用 27
- デフォルトの変数 27
- カスタム変数 31
  - カスタム変数の定義 31
  - カスタム変数の使用 31

メールテンプレート 33
- デフォルトのメールテンプレート 33
- メールテンプレートの編集 36
- 提案されるテンプレートテキスト 36
- アクティベーションメールテンプレートを作成 42
- コンプライアンス用メール通知のテンプレートの作成 43
- イベント通知メールテンプレートの作成 43

商標などに関する情報 45

プロファイル、変数、およびメールテンプレートの使用

プロファイル、変数、およびメールテンプレートは、ユーザーアカウントの管理や、ユーザーとの効率的な通信に役立ちます。

組織で複数のデバイスを設定するにはプロファイルの使用が効率的です。これらを使用すると、特定の構成に必要なすべての設定を 1 か所に保存して、適切なデバイスに設定をすばやく配布することができます。

変数は、標準アカウント属性（たとえば、ユーザー名）とその他の事前定義された属性（たとえば、デバイスのアクティベーションに使用されるサーバーアドレス）を表します。プロファイル、コンプライアンス通知、アクティベーションメール、およびイベント通知で変数を使用できます。

メールテンプレートを使用すると、BlackBerry UEM がユーザーおよび管理者に送信するメールメッセージをカスタマイズおよびパーソナライズできます。

プロファイル

プロファイルにはデバイスの設定情報が含まれます。プロファイルは種類ごとに特定の設定、たとえば、証明書、仕事用の接続設定、デバイスに特定の標準を強制するための設定などをサポートしています。同一プロファイル内で BlackBerry 10、iOS、macOS、Android、および Windows デバイスの設定を指定してから、そのプロファイルをユーザーアカウント、ユーザーグループ、またはデバイスグループに割り当てることで、設定情報をデバイスに配布できます。

プロファイルの割り当て

プロファイルはユーザーアカウント、ユーザーグループ、およびデバイスグループに割り当てることができます。一部のプロファイルの種類は、ランキングを使用して、どのプロファイルをデバイスに送信するかを決定する場合があります。

- ランク付けされたプロファイルの種類：1 つのプロファイルを 1 人のユーザーに割り当てることも、1 つのプロファイルをユーザーが属する各グループに割り当てることもできます。BlackBerry UEM は、割り当てられたプロファイルのうち 1 つだけをユーザーのデバイスに送信します。
- ランク付けされていないプロファイルの種類：複数のプロファイルを 1 人のユーザーに割り当てることも、複数のプロファイルをユーザーが属する各グループに割り当てることもできます。BlackBerry UEM は、割り当てられたすべてのプロファイルをユーザーのデバイスに送信します。

メモ： アクティベーションプロファイルをデバイスグループに割り当てることはできません。

プロファイルの完全なリストについては、「プロファイルリファレンス」を参照してください。

プロファイルの割り当て方法については、「ユーザーアカウントへのプロファイルまたは IT ポリシーの割り当て」または「ユーザーグループへのプロファイルまたは IT ポリシーの割り当て」を参照してください。

BlackBerry UEM が割り当てるプロファイルを選択する方法

ランク付けされたプロファイルの種類の場合、BlackBerry UEM は種類ごとに 1 つのプロファイルのみをデバイスに送信し、事前定義されたルールを使用して、ユーザーとユーザーがアクティブ化するデバイスにどのプロファイルを割り当てるかを決定します。

割り当て先	ルール
ユーザーアカウント （［概要］タブの表示）	**1.** ユーザーアカウントに直接割り当てられたプロファイルは、ユーザーグループによって間接的に割り当てられた同じ種類のプロファイルより優先されます。 **2.** ユーザーが、同じ種類の異なるプロファイルを持つ複数のユーザーグループのメンバーである場合、BlackBerry UEM はランキングが最高のプロファイルを割り当てます。 **3.** プロファイルが直接、またはユーザーグループメンバーシップを通じてユーザーアカウントに割り当てられていない場合、適用可能であれば、事前設定されたデフォルトプロファイルが割り当てられます。 メモ： BlackBerry UEM には、デバイスタイプごとに設定が事前設定された、デフォルトのアクティベーションプロファイル、デフォルトのコンプライアンスプロファイル、デフォルトのエンタープライズ接続プロファイル、およびデフォルトの Enterprise Management Agent プロファイルが含まれます。
デバイス （デバイスタブの表示）	デフォルトでは、デバイスは BlackBerry UEM がデバイスをアクティブ化したユーザーに割り当てたプロファイルを継承します。デバイスがデバイスグループに属する場合は、次のルールが適用されます。 **1.** デバイスグループに割り当てられたプロファイルは、BlackBerry UEM がユーザーアカウントに割り当てた同じ種類のプロファイルより優先されます。 **2.** デバイスが、同じ種類の異なるプロファイルを持つ複数のデバイスグループのメンバーである場合、BlackBerry UEM はランキングが最高のプロファイルを割り当てます。

次のいずれかの操作を実行した場合、BlackBerry UEM で競合するプロファイルを解決する必要が生じる場合があります。

- プロファイルをユーザーアカウント、ユーザーグループ、またはデバイスグループに割り当てる
- プロファイルをユーザーアカウント、ユーザーグループ、またはデバイスグループから削除する
- プロファイルのランキングを変更する
- プロファイルを削除する
- ユーザーグループメンバーシップを変更する（ユーザーアカウントとネストされたグループ）
- デバイス属性を変更する
- デバイスグループメンバーシップを変更する
- ユーザーグループまたはデバイスグループを削除する

プロファイルのコピー

既存のプロファイルをコピーして、組織の複数のグループ用に類似プロファイルをすばやく作成できます。

1. メニューバーで［ポリシーとプロファイル］をクリックします。
2. プロファイルの種類をクリックします。
3. コピーするプロファイルの名前をクリックします。

4. をクリックします。
5. 新しいプロファイルの名前と説明を入力します。
6. 各デバイスタイプの適切なタブで変更を加えます。
7. ［保存］をクリックします。

終了したら： 必要に応じて、プロファイルをランク付けします。

プロファイルの表示

プロファイルに関する次の情報を表示できます。

- すべてのデバイスタイプに共通の設定および各デバイスタイプに固有の設定
- プロファイルが割り当てられている（直接および間接）ユーザーアカウントのリストと数
- プロファイルが割り当てられている（直接）ユーザーグループのリストと数

1. メニューバーで［ポリシーとプロファイル］をクリックします。
2. プロファイルの種類を展開します。
3. 表示するプロファイルの名前をクリックします。

プロファイル設定の変更

アクティベーションプロファイルを更新すると、新しいプロファイル設定は、ユーザーがアクティブ化した追加のデバイスのみに適用されます。アクティブ化済みのデバイスは、ユーザーがそれらを再度アクティブ化するまで、新しいプロファイル設定を使用しません。

1. メニューバーで［ポリシーとプロファイル］をクリックします。
2. プロファイルの種類をクリックします。
3. 変更するプロファイルの名前をクリックします。
4. をクリックします。
5. 共通の設定に変更を加えます。
6. 各デバイスタイプの適切なタブで変更を加えます。
7. ［保存］をクリックします。

終了したら： 必要に応じて、プロファイルをランク付けします。

ユーザーアカウントまたはユーザーグループからのプロファイルの削除

プロファイルがユーザーアカウントまたはユーザーグループに直接割り当てられている場合は、ユーザーまたはグループからプロファイルを削除できます。プロファイルがユーザーグループによって間接的に割り当てられている場合は、グループからプロファイルを削除するか、またはグループからユーザーアカウントを削除することができます。ユーザーグループからプロファイルを削除すると、プロファイルは選択したグループに属する各ユーザーから削除されます。

メモ： デフォルトのアクティベーションプロファイル、デフォルトのコンプライアンスプロファイル、デフォルトのエンタープライズ接続プロファイル、またはデフォルトの Enterprise Management Agent プロファイルは、ユーザーに直接割り当てられている場合に、ユーザーアカウントからのみ削除できます。

1. メニューバーで［ポリシーとプロファイル］をクリックします。
2. プロファイルの種類を選択します。
3. ユーザーアカウントまたはユーザーグループから削除するプロファイルの名前をクリックします。
4. 次のタスクのいずれかを実行します。

タスク	手順
ユーザーアカウントからプロファイルを削除する	**a.** ［ユーザーに割り当て済み］タブをクリックします。 **b.** 必要に応じて、ユーザーアカウントを検索します。 **c.** プロファイルを削除するユーザーアカウントを選択します。 **d.** をクリックします。
ユーザーグループからプロファイルを削除する	**a.** ［グループに割り当て済み］タブをクリックします。 **b.** 必要に応じて、ユーザーグループを検索します。 **c.** プロファイルを削除するユーザーグループを選択します。 **d.** をクリックします。

プロファイルを削除する

プロファイルを削除すると、BlackBerry UEM は、それに関連付けられているユーザーとデバイスからプロファイルを削除します。他のプロファイルに関連付けられたプロファイルを削除するには、最初にすべての既存の関連付けを削除する必要があります。たとえば、VPN プロファイルと Wi-Fi プロファイルに関連付けられたプロキシプロファイルを削除するには、事前に、VPN プロファイルと Wi-Fi プロファイルの両方で関連付けられたプロキシプロファイルの値を変更する必要があります。

メモ： デフォルトのアクティベーションプロファイル、デフォルトのコンプライアンスプロファイル、デフォルトのエンタープライズ接続プロファイル、またはデフォルトの Enterprise Management Agent プロファイルは削除できません。

1. メニューバーで［ポリシーとプロファイル］をクリックします。
2. プロファイルの種類をクリックします。
3. 削除する IT ポリシーのチェックボックスをオンにします。
4. をクリックします。
5. ［削除］をクリックします。

プロファイルのランク付け

ランキングは、次のシナリオで、BlackBerry UEM がデバイスに送信するプロファイルを決定するために使用されます。

- ユーザーが、同じ種類の異なるプロファイルを持つ複数のユーザーグループのメンバーである。
- デバイスが、同じ種類の異なるプロファイルを持つ複数のデバイスグループのメンバーである。

1. メニューバーで［ポリシーとプロファイル］をクリックします。
2. プロファイルの種類を選択します。
3. ⬇⬆ をクリックします。
4. 矢印を使用して、プロファイルを上下に移動してランキングします。
5. ［保存］をクリックします。

プロファイルリファレンス

次の表に、BlackBerry UEM のすべてのプロファイルを示します。

プロファイル名	説明	サポートされるデバイスタイプ	ランク付け済みまたは未ランク付け[1]	設定
ポリシー				
アクティベーション	アクティベーションタイプやデバイスの数および種類など、ユーザーのデバイスアクティベーション設定を指定します。	すべてのデバイス	ランク付け済み	アクティベーションプロファイルの作成
BlackBerry Dynamics	デバイスが BlackBerry Work、BlackBerry Access、BlackBerry Connect などの BlackBerry Dynamics アプリにアクセスできるようにします。	iOS macOS Android Windows	ランク付け済み	BlackBerry Dynamics プロファイルの作成
アプリロックモード	デバイスで実行する単一のアプリを指定します。	監視対象の iOS デバイス MDM でアクティブ化された Samsung Knox デバイス Windows 10 Education および Windows 10 Enterprise デバイス	ランク付け済み	アプリロックモードプロファイルを作成
エンタープライズ管理エージェント	プッシュ通知を使用できない場合に、デバイスが BlackBerry UEM に接続してアプリと設定の更新の有無を確認するタイミングを指定します。	iOS Android Windows BlackBerry 10	ランク付け済み	エンタープライズ管理エージェントプロファイルの作成
コンプライアンス				

プロファイル名	説明	サポートされるデバイスタイプ	ランク付け済みまたは未ランク付け[1]	設定
コンプライアンス	組織で許容できないデバイスの条件を定義し、強制する操作を設定します。	すべてのデバイス	ランク付け済み	コンプライアンスプロファイルの作成
コンプライアンス（BlackBerry Dynamics）	これは、Good Control からオンプレミス BlackBerry UEM にインポートされたコンプライアンス設定を表示する読み取り専用のプロファイルです。	iOS macOS Android Windows	該当なし	BlackBerry Dynamics コンプライアンスプロファイルの管理
デバイス SR 要件	デバイスでインストールされている必要があるソフトウェアのリリースバージョンを定義します。	Android BlackBerry 10	ランク付け済み	デバイス SR 要件プロファイルの作成
メール、カレンダー、および連絡先				
メール	デバイスを仕事用メールサーバーに接続し、Exchange ActiveSync や IBM Notes Traveler を使ってメールやカレンダーエントリ、オーガナイザーデータを同期する方法を指定します。	すべてのデバイス	ランク付け済み	メールプロファイルの作成
IMAP/POP3 メール	デバイスの IMAP や POP3 メールサーバーへの接続方法とメールメッセージの同期方法を指定します。	iOS Android macOS Windows	未ランク付け	IMAP/POP3 メールプロファイルを作成
ゲートキーピング	自動ゲートキーピングに使用する Microsoft Exchange サーバーを指定します。	すべてのデバイス	ランク付け済み	ゲートキーピングプロファイルの作成
CalDAV	デバイスがカレンダー情報の同期に使用するサーバー設定を指定します。	iOS macOS	未ランク付け	CalDAV プロファイルの作成
CardDAV	デバイスが連絡先情報の同期に使用するサーバー設定を指定します。	iOS macOS	未ランク付け	CardDAV プロファイルの作成
ネットワークと接続				

プロファイル名	説明	サポートされるデバイスタイプ	ランク付け済みまたは未ランク付け[1]	設定
Wi-Fi	仕事用 Wi-Fi ネットワークへのデバイスの接続方法を指定します。	すべてのデバイス	未ランク付け	Wi-Fi プロファイルの作成
VPN	仕事用 VPN へのデバイスの接続方法を指定します。	すべてのデバイス	未ランク付け	VPN プロファイルの作成
プロキシ	デバイスがインターネットまたは仕事用ネットワークで Web サービスにアクセスする際のプロキシサーバーの使用方法を指定します。	iOS macOS Android BlackBerry 10	ランク付け済み	プロキシプロファイルの作成
エンタープライズ接続	エンタープライズ接続を使用して、デバイスが組織のリソースに接続する方法を指定します。BlackBerry 10 デバイスでは、エンタープライズ接続は常に有効です。iOS、Android Enterprise、Samsung Knox Workspace、および BlackBerry 10 デバイスの場合、エンタープライズ接続プロファイルは、デバイスが BlackBerry Secure Connect Plus を使用できるかどうかを指定します。	iOS Android BlackBerry 10	ランク付け済み	BlackBerry Secure Connect Plus を有効化する BlackBerry 10 デバイスのエンタープライズ接続を管理する
BlackBerry Dynamics 接続	BlackBerry Dynamics アプリを使用するときにデバイスが接続できるネットワーク接続、インターネットドメイン、IP アドレス範囲、およびアプリサーバーを定義します。	iOS macOS Android Windows	ランク付け済み	BlackBerry Dynamics 接続プロファイルの作成
BlackBerry 2FA	ユーザーのツーファクター認証を有効にし、事前認証および自己回復機能の設定を指定します。	iOS Android BlackBerry 10	ランク付け済み	BlackBerry 2FA プロファイルの作成
ネットワーク使用	iOS デバイスの仕事用アプリで、モバイルネットワークやデータローミングを使用できるかどうかを制御できます。	iOS	ランク付け済み	ネットワーク使用プロファイルの作成

プロファイル名	説明	サポートされるデバイスタイプ	ランク付け済みまたは未ランク付け[1]	設定
Web コンテンツフィルター	ユーザーが監視対象の iOS デバイスで表示できる Web サイトを制限します。	監視対象の iOS デバイス	未ランク付け	Web コンテンツフィルタープロファイルの作成
シングルサインオン	ユーザーがユーザー名とパスワードを初めて入力した後に、デバイスがセキュリティ保護されたドメインでの認証を自動的に実行する方法を指定します。	iOS BlackBerry 10	ランク付け済み	シングルサインオンプロファイルの作成
管理されているドメイン	信頼済みドメイン外でのメール送信についてユーザーに通知し、内部ドメインからダウンロードしたドキュメントを表示できるアプリを制限するように iOS デバイスを設定します。	iOS	未ランク付け	管理されているドメインプロファイルの作成
AirPrint	プリンターを AirPrint プリンターリストに追加できます。	iOS	未ランク付け	AirPrint プロファイルの作成
AirPlay	デバイスをユーザーの AirPlay デバイスリストに追加できます。	iOS	未ランク付け	AirPlay プロファイルの作成
アクセスポイント名	通信事業者への接続に使用するデバイスの APN を指定できます。	Android	未ランク付け	アクセスポイント名プロファイルの作成
シングルサインオン拡張	iOS （または iPadOS）13 以降を実行しているデバイスがシングルサインオンを使用して認証できるようにします。	iOS	未ランク付け	シングルサインオン拡張プロファイルの作成
保護				
Windows Information Protection	Windows 10 で Windows Information Protection 設定を指定します。	Windows 10	ランク付け済み	Windows 情報保護プロファイルの作成
Microsoft Intune アプリの保護	Microsoft Intune で保護されているアプリを管理できます。	iOS Android	未ランク付け	Microsoft Intune アプリ保護プロファイルの作成

プロファイル名	説明	サポートされるデバイスタイプ	ランク付け済みまたは未ランク付け[1]	設定
位置情報サービス	デバイスの位置を要求し、地図上のおおよその位置を表示することができます。	iOS Android Windows	ランク付け済み	位置情報サービスプロファイルの作成
サイレント	定義した日数および時間数の間、BlackBerry Work for Android および BlackBerry Work for iOS の通知をブロックできます。	iOS Android	ランク付け済み	サイレントプロファイルの作成
カスタム				
デバイス	デバイスに表示する情報を設定できます。	iOS Android BlackBerry 10 Windows	ランク付け済み	デバイスプロファイルの作成
カスタムペイロード	デバイスのペイロードコードを使用してカスタム設定情報を指定します。	iOS	未ランク付け	カスタムペイロードプロファイルの作成
アプリごとの通知	システムアプリと、BlackBerry UEM を使用して管理するアプリの通知設定を指定できます。	実行中の監視対象 iOS デバイス	ランク付け済み	アプリごとの通知プロファイルの作成
証明書				
CA 証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーとの信頼性を確立するためにデバイスが使用できる CA 証明書を指定します。	すべてのデバイス	未ランク付け	CA 証明書プロファイルの作成
共有証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーでユーザーを認証するためにデバイスが使用できるクライアント証明書を指定します。	iOS macOS Android	未ランク付け	共有の証明書プロファイルの作成
ユーザー資格情報	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する CA 接続を指定します。	iOS macOS Android BlackBerry 10	未ランク付け	ユーザー資格情報プロファイルを作成

プロファイル名	説明	サポートされるデバイスタイプ	ランク付け済みまたは未ランク付け[1]	設定
SCEP	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する SCEP サーバーを指定します。	すべてのデバイス	未ランク付け	SCEP プロファイルの作成
証明書の取得	デバイスが LDAP サーバーから証明書を所得する方法を指定します。	BlackBerry 10	ランク付け済み	証明書の取得プロファイルの作成
OCSP	証明書のステータスを確認するために BlackBerry 10 デバイスが使用できる OCSP レスポンダーを指定します。	BlackBerry 10	ランク付け済み	OCSP プロファイルの作成
CRL	証明書のステータスを確認するために BlackBerry UEM が使用できる CRL 設定を指定します。	Android を搭載した BlackBerry デバイス BlackBerry 10	ランク付け済み	CRL プロファイルの作成
証明書マッピングプロファイル	アプリが使用する必要があるクライアント証明書を指定します。	Android	ランク付け済み	証明書マッピングプロファイルの作成

[1]ランク付け済みのプロファイルまたは未ランク付けのプロファイルの定義については、「プロファイルの割り当て」を参照してください。

プロファイルリファレンス - iOS デバイス

次の表に、BlackBerry UEM デバイスでサポートされる iOS のすべてのプロファイルを示します。

プロファイル名	説明	設定
ポリシー		
アクティベーション	アクティベーションタイプやデバイスの数および種類など、ユーザーのデバイスアクティベーション設定を指定します。	アクティベーションプロファイルの作成
BlackBerry Dynamics	デバイスが BlackBerry Work、BlackBerry Access、BlackBerry Connect などの BlackBerry Dynamics アプリにアクセスできるようにします。	BlackBerry Dynamics プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
アプリロックモード	デバイスで実行する単一のアプリを指定します。 監視対象 iOS デバイスのみ。	アプリロックモードプロファイルを作成
エンタープライズ管理エージェント	プッシュ通知を使用できない場合に、デバイスが BlackBerry UEM に接続してアプリと設定の更新の有無を確認するタイミングを指定します。	エンタープライズ管理エージェントプロファイルの作成
コンプライアンス		
コンプライアンス	組織で許容できないデバイスの条件を定義し、強制する操作を設定します。	コンプライアンスプロファイルの作成
コンプライアンス（BlackBerry Dynamics）	これは、Good Control からオンプレミス BlackBerry UEM にインポートされたコンプライアンス設定を表示する読み取り専用のプロファイルです。	BlackBerry Dynamics コンプライアンスプロファイルの管理
メール、カレンダー、および連絡先		
メール	デバイスを仕事用メールサーバーに接続し、Exchange ActiveSync や IBM Notes Traveler を使ってメールやカレンダーエントリ、オーガナイザーデータを同期する方法を指定します。	メールプロファイルの作成
IMAP/POP3 メール	デバイスの IMAP や POP3 メールサーバーへの接続方法とメールメッセージの同期方法を指定します。	IMAP/POP3 メールプロファイルを作成
ゲートキーピング	自動ゲートキーピングに使用する Microsoft Exchange サーバーを指定します。	ゲートキーピングプロファイルの作成
CalDAV	デバイスがカレンダー情報の同期に使用するサーバー設定を指定します。	CalDAV プロファイルの作成
CardDAV	デバイスが連絡先情報の同期に使用するサーバー設定を指定します。	CardDAV プロファイルの作成
ネットワークと接続		
Wi-Fi	仕事用 Wi-Fi ネットワークへのデバイス接続方法を指定します。	Wi-Fi プロファイルの作成
VPN	仕事用 VPN へのデバイスの接続方法を指定します。	VPN プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
プロキシ	デバイスがインターネットまたは仕事用ネットワークで Web サービスにアクセスする際のプロキシサーバーの使用方法を指定します。	プロキシプロファイルの作成
エンタープライズ接続	エンタープライズ接続を使用して、デバイスが組織のリソースに接続する方法を指定します。iOS デバイスの場合、エンタープライズ接続プロファイルは、デバイスが BlackBerry Secure Connect Plus を使用できるかどうかを指定します。	BlackBerry Secure Connect Plus を有効にする
BlackBerry Dynamics 接続	BlackBerry Dynamics アプリを使用するときにデバイスが接続できるネットワーク接続、インターネットドメイン、IP アドレス範囲、およびアプリサーバーを定義します。	BlackBerry Dynamics 接続プロファイルの作成
BlackBerry 2FA	ユーザーのツーファクター認証を有効にし、事前認証および自己回復機能の設定を指定します。	BlackBerry 2FA プロファイルの作成
ネットワーク使用	iOS デバイスの仕事用アプリで、モバイルネットワークやデータローミングを使用できるかどうかを制御できます。	ネットワーク使用プロファイルの作成
Web コンテンツフィルター	ユーザーが監視対象の iOS デバイスで表示できる Web サイトを制限します。 監視対象 iOS デバイスのみ。	Web コンテンツフィルタープロファイルの作成
シングルサインオン	ユーザーがユーザー名とパスワードを初めて入力した後に、デバイスがセキュリティ保護されたドメインでの認証を自動的に実行する方法を指定します。	シングルサインオンプロファイルの作成
管理されているドメイン	信頼済みドメイン外でのメール送信についてユーザーに通知し、内部ドメインからダウンロードしたドキュメントを表示できるアプリを制限するように iOS デバイスを設定します。	管理されているドメインプロファイルの作成
AirPrint	プリンターを AirPrint プリンターリストに追加できます。	AirPrint プロファイルの作成
AirPlay	デバイスをユーザーの AirPlay デバイスリストに追加できます。	AirPlay プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
シングルサインオン拡張	iOS（または iPadOS）13 以降を実行しているデバイスがシングルサインオンを使用して認証できるようにします。	シングルサインオン拡張プロファイルの作成
保護		
Microsoft Intune アプリの保護	Microsoft Intune で保護されているアプリを管理できます。	Microsoft Intune アプリ保護プロファイルの作成
位置情報サービス	デバイスの位置を要求し、地図上のおおよその位置を表示することができます。	位置情報サービスプロファイルの作成
サイレント	定義した日数および時間数の間、BlackBerry Work for iOS の通知をブロックできます。	サイレントプロファイルの作成
カスタム		
デバイス	デバイスに表示する情報を設定できます。	デバイスプロファイルの作成
カスタムペイロード	デバイスのペイロードコードを使用してカスタム設定情報を指定します。	カスタムペイロードプロファイルの作成
アプリごとの通知	システムアプリと、BlackBerry UEM を使用して管理するアプリの通知設定を指定できます。 監視対象 iOS デバイスのみ。	アプリごとの通知プロファイルの作成
証明書		
CA 証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーとの信頼性を確立するためにデバイスが使用できる CA 証明書を指定します。	CA 証明書プロファイルの作成
共有証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーでユーザーを認証するためにデバイスが使用できるクライアント証明書を指定します。	共有の証明書プロファイルの作成
ユーザー資格情報	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する CA 接続を指定します。	ユーザー資格情報プロファイルを作成
SCEP	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する SCEP サーバーを指定します。	SCEP プロファイルの作成

プロファイルリファレンス - macOS デバイス

次の表に、macOS デバイスのすべての BlackBerry UEM プロファイルを示します。

プロファイル名	説明	設定
ポリシー		
アクティベーション	アクティベーションタイプやデバイスの数および種類など、ユーザーのデバイスアクティベーション設定を指定します。	アクティベーションプロファイルの作成
BlackBerry Dynamics	デバイスが BlackBerry Work、BlackBerry Access、BlackBerry Connect などの BlackBerry Dynamics アプリにアクセスできるようにします。	BlackBerry Dynamics プロファイルの作成
コンプライアンス		
コンプライアンス	組織で許容できないデバイスの条件を定義し、強制する操作を設定します。	コンプライアンスプロファイルの作成
コンプライアンス（BlackBerry Dynamics）	これは、Good Control からオンプレミス BlackBerry UEM にインポートされたコンプライアンス設定を表示する読み取り専用のプロファイルです。	BlackBerry Dynamics コンプライアンスプロファイルの管理
メール、カレンダー、および連絡先		
メール	デバイスを仕事用メールサーバーに接続し、Exchange ActiveSync や IBM Notes Traveler を使ってメールやカレンダーエントリ、オーガナイザーデータを同期する方法を指定します。	メールプロファイルの作成
IMAP/POP3 メール	デバイスの IMAP や POP3 メールサーバーへの接続方法とメールメッセージの同期方法を指定します。	IMAP/POP3 メールプロファイルを作成
ゲートキーピング	自動ゲートキーピングに使用する Microsoft Exchange サーバーを指定します。	ゲートキーピングプロファイルの作成
CalDAV	デバイスがカレンダー情報の同期に使用するサーバー設定を指定します。	CalDAV プロファイルの作成
CardDAV	デバイスが連絡先情報の同期に使用するサーバー設定を指定します。	CardDAV プロファイルの作成
ネットワークと接続		
Wi-Fi	仕事用 Wi-Fi ネットワークへのデバイスの接続方法を指定します。	Wi-Fi プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
VPN	仕事用 VPN へのデバイスの接続方法を指定します。	VPN プロファイルの作成
プロキシ	デバイスがインターネットまたは仕事用ネットワークで Web サービスにアクセスする際のプロキシサーバーの使用方法を指定します。	プロキシプロファイルの作成
BlackBerry Dynamics 接続	BlackBerry Dynamics アプリを使用するときにデバイスが接続できるネットワーク接続、インターネットドメイン、IP アドレス範囲、およびアプリサーバーを定義します。	BlackBerry Dynamics 接続プロファイルの作成
証明書		
CA 証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーとの信頼性を確立するためにデバイスが使用できる CA 証明書を指定します。	CA 証明書プロファイルの作成
共有証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーでユーザーを認証するためにデバイスが使用できるクライアント証明書を指定します。	共有の証明書プロファイルの作成
ユーザー資格情報	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する CA 接続を指定します。	ユーザー資格情報プロファイルを作成
SCEP	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する SCEP サーバーを指定します。	SCEP プロファイルの作成

プロファイルリファレンス - **Android** デバイス

次の表に、BlackBerry UEM デバイスでサポートされる Android のすべてのプロファイルを示します。

プロファイル名	説明	設定
ポリシー		
アクティベーション	アクティベーションタイプやデバイスの数および種類など、ユーザーのデバイスアクティベーション設定を指定します。	アクティベーションプロファイルの作成
BlackBerry Dynamics	デバイスが BlackBerry Work、BlackBerry Access、BlackBerry Connect などの BlackBerry Dynamics アプリにアクセスできるようにします。	BlackBerry Dynamics プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
アプリロックモード	デバイスで実行する単一のアプリを指定します。 MDM のみでアクティブ化された Samsung Knox デバイス	アプリロックモードプロファイルを作成
エンタープライズ管理エージェント	プッシュ通知を使用できない場合に、デバイスが BlackBerry UEM に接続してアプリと設定の更新の有無を確認するタイミングを指定します。	エンタープライズ管理エージェントプロファイルの作成
コンプライアンス		
コンプライアンス	組織で許容できないデバイスの条件を定義し、強制する操作を設定します。	コンプライアンスプロファイルの作成
コンプライアンス（BlackBerry Dynamics）	これは、Good Control からオンプレミス BlackBerry UEM にインポートされたコンプライアンス設定を表示する読み取り専用のプロファイルです。	BlackBerry Dynamics コンプライアンスプロファイルの管理
デバイス SR 要件	デバイスにインストールされている必要があるソフトウェアリリースバージョンを定義し、フォアグラウンドで実行されているアプリの更新期間を指定します。	デバイス SR 要件プロファイルの作成
メール、カレンダー、および連絡先		
メール	デバイスを仕事用メールサーバーに接続し、Exchange ActiveSync や IBM Notes Traveler を使ってメールやカレンダーエントリ、オーガナイザーデータを同期する方法を指定します。	メールプロファイルの作成メールプロファイルの作成
IMAP/POP3 メール	デバイスの IMAP や POP3 メールサーバーへの接続方法とメールメッセージの同期方法を指定します。	IMAP/POP3 メールプロファイルを作成
ゲートキーピング	自動ゲートキーピングに使用する Microsoft Exchange サーバーを指定します。	ゲートキーピングプロファイルの作成
ネットワークと接続		
Wi-Fi	仕事用 Wi-Fi ネットワークへのデバイスの接続方法を指定します。	Wi-Fi プロファイルの作成
VPN	仕事用 VPN へのデバイスの接続方法を指定します。	VPN プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
プロキシ	デバイスがインターネットまたは仕事用ネットワークで Web サービスにアクセスする際のプロキシサーバーの使用方法を指定します。	プロキシプロファイルの作成
エンタープライズ接続	エンタープライズ接続を使用して、デバイスが組織のリソースに接続する方法を指定します。Android Enterprise および Samsung Knox Workspace デバイスの場合、エンタープライズ接続プロファイルは、デバイスが BlackBerry Secure Connect Plus を使用できるかどうかを指定します。	BlackBerry Secure Connect Plus を有効化する
BlackBerry Dynamics 接続	BlackBerry Dynamics アプリを使用するときにデバイスが接続できるネットワーク接続、インターネットドメイン、IP アドレス範囲、およびアプリサーバーを定義します。	BlackBerry Dynamics 接続プロファイルの作成
BlackBerry 2FA	ユーザーのツーファクター認証を有効にし、事前認証および自己回復機能の設定を指定します。	BlackBerry 2FA プロファイルの作成
アクセスポイント名プロファイル	通信事業者への接続に使用するデバイスの APN を指定できます。	アクセスポイント名プロファイルの作成
保護		
Microsoft Intune アプリの保護	Microsoft Intune で保護されているアプリを管理できます。	Microsoft Intune アプリ保護プロファイルの作成
位置情報サービス	デバイスの位置を要求し、地図上のおおよその位置を表示することができます。	位置情報サービスプロファイルの作成
サイレント	定義した日数および時間数の間、BlackBerry Work for Android の通知をブロックできます。	サイレントプロファイルの作成
カスタム		
デバイス	デバイスに表示する情報を設定できます。	デバイスプロファイルの作成
証明書		
CA 証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーとの信頼性を確立するためにデバイスが使用できる CA 証明書を指定します。	CA 証明書プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
共有証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーでユーザーを認証するためにデバイスが使用できるクライアント証明書を指定します。	共有の証明書プロファイルの作成
ユーザー資格情報	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する CA 接続を指定します。	ユーザー資格情報プロファイルを作成
SCEP	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する SCEP サーバーを指定します。	SCEP プロファイルの作成
CRL	証明書のステータスを確認するために BlackBerry UEM が使用できる CRL 設定を指定します。 Android を搭載した BlackBerry デバイスのみ	CRL プロファイルの作成
証明書マッピングプロファイル	アプリが使用する必要があるクライアント証明書を指定します。	証明書マッピングプロファイルの作成

プロファイルリファレンス - Windows 10 デバイス

次の表に、BlackBerry UEM デバイスでサポートされる Windows 10 のすべてのプロファイルを示します。

プロファイル名	説明	設定
ポリシー		
アクティベーション	アクティベーションタイプやデバイスの数および種類など、ユーザーのデバイスアクティベーション設定を指定します。	アクティベーションプロファイルの作成
BlackBerry Dynamics	デバイスが BlackBerry Work、BlackBerry Access、BlackBerry Connect などの BlackBerry Dynamics アプリにアクセスできるようにします。	BlackBerry Dynamics プロファイルの作成
アプリロックモード	デバイスで実行する単一のアプリを指定します。 Windows 10 Education および Windows 10 Enterprise デバイスでのみサポートされています。	アプリロックモードプロファイルを作成

プロファイル名	説明	設定
エンタープライズ管理エージェント	プッシュ通知を使用できない場合に、デバイスが BlackBerry UEM に接続してアプリと設定の更新の有無を確認するタイミングを指定します。	エンタープライズ管理エージェントプロファイルの作成
コンプライアンス		
コンプライアンス	組織で許容できないデバイスの条件を定義し、強制する操作を設定します。BlackBerry UEM には、デフォルトのコンプライアンスプロファイルが含まれます。	コンプライアンスプロファイルの作成
コンプライアンス（BlackBerry Dynamics）	これは、Good Control からオンプレミス BlackBerry UEM にインポートされたコンプライアンス設定を表示する読み取り専用のプロファイルです。	BlackBerry Dynamics コンプライアンスプロファイルの管理
メール、カレンダー、および連絡先		
メール	デバイスを仕事用メールサーバーに接続し、Exchange ActiveSync や IBM Notes Traveler を使ってメールやカレンダーエントリ、オーガナイザーデータを同期する方法を指定します。	メールプロファイルの作成
IMAP/POP3 メール	デバイスの IMAP や POP3 メールサーバーへの接続方法とメールメッセージの同期方法を指定します。	IMAP/POP3 メールプロファイルを作成
ゲートキーピング	自動ゲートキーピングに使用する Microsoft Exchange サーバーを指定します。	ゲートキーピングプロファイルの作成
ネットワークと接続		
Wi-Fi	仕事用 Wi-Fi ネットワークへのデバイスの接続方法を指定します。	Wi-Fi プロファイルの作成
VPN	仕事用 VPN へのデバイスの接続方法を指定します。	VPN プロファイルの作成
BlackBerry Dynamics 接続	BlackBerry Dynamics アプリを使用するときにデバイスが接続できるネットワーク接続、インターネットドメイン、IP アドレス範囲、およびアプリサーバーを定義します。	BlackBerry Dynamics 接続プロファイルの作成
保護		

プロファイル名	説明	設定
Windows Information Protection	Windows 10 で Windows Information Protection 設定を指定します。	Windows 情報保護プロファイルの作成
位置情報サービス	デバイスの位置を要求し、地図上のおおよその位置を表示することができます。	位置情報サービスプロファイルの作成
カスタム		
デバイス	デバイスに表示する情報を設定できます。	デバイスプロファイルの作成
証明書		
CA 証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーとの信頼性を確立するためにデバイスが使用できる CA 証明書を指定します。	CA 証明書プロファイルの作成
SCEP	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する SCEP サーバーを指定します。	SCEP プロファイルの作成

プロファイルリファレンス - BlackBerry 10 デバイス

次の表に、BlackBerry UEM デバイスでサポートされる BlackBerry 10 のすべてのプロファイルを示します。

プロファイル名	説明	設定
ポリシー		
アクティベーション	アクティベーションタイプやデバイスの数および種類など、ユーザーのデバイスアクティベーション設定を指定します。	アクティベーションプロファイルの作成
エンタープライズ管理エージェント	プッシュ通知を使用できない場合に、デバイスが BlackBerry UEM に接続してアプリと設定の更新の有無を確認するタイミングを指定します。	エンタープライズ管理エージェントプロファイルの作成
コンプライアンス		
コンプライアンス	組織で許容できないデバイスの条件を定義し、強制する操作を設定します。	コンプライアンスプロファイルの作成
デバイス SR 要件	BlackBerry 10 デバイスでインストールされている必要があるソフトウェアのリリースバージョンを定義します。	デバイス SR 要件プロファイルの作成
メール、カレンダー、および連絡先		

プロファイル名	説明	設定
メール	デバイスを仕事用メールサーバーに接続し、Exchange ActiveSync や IBM Notes Traveler を使ってメールやカレンダーエントリ、オーガナイザーデータを同期する方法を指定します。	メールプロファイルの作成
ゲートキーピング	自動ゲートキーピングに使用する Microsoft Exchange サーバーを指定します。	ゲートキーピングプロファイルの作成
ネットワークと接続		
Wi-Fi	仕事用 Wi-Fi ネットワークへのデバイスの接続方法を指定します。	Wi-Fi プロファイルの作成
VPN	仕事用 VPN へのデバイスの接続方法を指定します。	VPN プロファイルの作成
プロキシ	デバイスがインターネットまたは仕事用ネットワークで Web サービスにアクセスする際のプロキシサーバーの使用方法を指定します。	プロキシプロファイルの作成
エンタープライズ接続	エンタープライズ接続を使用して、デバイスが組織のリソースに接続する方法を指定します。BlackBerry 10 デバイスでは、エンタープライズ接続は常に有効です。エンタープライズ接続プロファイルは、デバイスが BlackBerry Secure Connect Plus を使用できるかどうかも指定します。	BlackBerry 10 デバイスのエンタープライズ接続を管理する BlackBerry Secure Connect Plus を有効化する
BlackBerry 2FA	ユーザーのツーファクター認証を有効にし、事前認証および自己回復機能の設定を指定します。	BlackBerry 2FA プロファイルの作成
シングルサインオン	ユーザーがユーザー名とパスワードを初めて入力した後に、デバイスがセキュリティ保護されたドメインでの認証を自動的に実行する方法を指定します。	シングルサインオンプロファイルの作成
カスタム		
デバイス	デバイスに表示する情報を設定できます。	デバイスプロファイルの作成
証明書		
CA 証明書	仕事用ネットワークまたはサーバーとの信頼性を確立するためにデバイスが使用できる CA 証明書を指定します。	CA 証明書プロファイルの作成

プロファイル名	説明	設定
ユーザー資格情報	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する CA 接続を指定します。	ユーザー資格情報プロファイルを作成
SCEP	仕事用ネットワークまたはサーバーとの認証に使用されるクライアント証明書を取得するために使用する SCEP サーバーを指定します。	SCEP プロファイルの作成
証明書の取得	デバイスが LDAP サーバーから証明書を所得する方法を指定します。	証明書の取得プロファイルの作成
OCSP	証明書のステータスを確認するために BlackBerry 10 デバイスが使用できる OCSP レスポンダーを指定します。	OCSP プロファイルの作成
CRL	証明書のステータスを確認するために BlackBerry UEM が使用できる CRL 設定を指定します。	CRL プロファイルの作成

変数

BlackBerry UEM はデフォルト変数とカスタム変数をサポートしています。デフォルト変数は、標準アカウント属性（たとえば、ユーザー名）とその他の事前定義された属性（たとえば、デバイスのアクティベーションに使用されるサーバーアドレス）を表します。カスタム変数を使用して、追加の属性を定義できます。

プロファイル、コンプライアンス通知、アクティベーションメール、イベント通知では、変数を使用できます。実際の値を指定する代わりに、変数を使用して値を参照します。プロファイル、コンプライアンス通知、アクティベーションメール、またはイベント通知がデバイスに送信されたときに、変数はそれらが表す値で置き換えられます。

メモ：IT ポリシーと BlackBerry Dynamics アプリの設定では、変数を使用できません。

プロファイルでの変数の使用

プロファイル内で変数を使用すると、組織内のユーザーのプロファイルを効率的に管理できます。変数によって、プロファイルの柔軟性が高まり、プロファイルの種類ごとに必要なプロファイル数を限定することができます。たとえば、実際のユーザー名の値を指定するユーザーごとに個別の VPN プロファイルを作成する代わりに、%UserName% 変数を指定する複数のユーザーに対応した単一の VPN プロファイルを作成できます。

変数は、［名前］および［説明］フィールドを除く任意のテキストフィールドで使用できます。たとえば、メールプロファイルの［メールアドレス］フィールドに「%UserName%@example.com」を指定できます。

コンプライアンスプロファイルでは、変数を使用して、BlackBerry UEM がユーザーに送信するコンプライアンス通知をカスタマイズできます。

デフォルトの変数

BlackBerry UEM では次のデフォルトの変数を使用できます。

変数名	説明	主な用途
%AccessKeyExpiry%	アクセスキーが期限切れとなる日時	アクティベーションメール
%AccessKeys%	自動的に生成され、BlackBerry Dynamics アプリのアクティベーションに使用されるアクセスキー	アクティベーションメール
%ActivationPassword%	自動的に生成されるか、または管理者がユーザーに設定するアクティベーションパスワード	アクティベーションメール
%ActivationPasswordExpiry%	アクティベーションパスワードが期限切れとなる日時	アクティベーションメール
%ActivationQRCode%	デバイスアクティベーション用の QR Code	アクティベーションメール

変数名	説明	主な用途
%ActivationURL%	アクティベーション要求を受信するサーバーの Web アドレス	アクティベーションメール
%ActivationUserName%	アクティベーション要求のユーザー名 %UserEmailAddress%（ユーザーに対して使用可能な場合）または SRP ID\%UserName% と同等	アクティベーションメール
%AdminPortalURL%	BlackBerry UEM 管理コンソールの Web アドレス	管理者アクセスメール（カスタマイズ不可）
%AllEventVariables%	BlackBerry UEM で発生したイベントのリスト（イベント通知の設定に従います）	イベント通知
%ClientlessActivationURL%	Windows 10 を実行しているデバイスからアクティベーション要求を受信するサーバーの Web アドレス	アクティベーションメール
%CommonName%	識別名から抽出された共通名（CN）属性	アプリの設定
%ComplianceApplicationList%	コンプライアンスルールに違反するアプリのリスト（割り当てられていないアプリがインストールされている、必須アプリがインストールされていない、または制限されたアプリがインストールされている）	コンプライアンス通知
%ComplianceEnforcementAction%	デバイスが非準拠の場合に、BlackBerry UEM が実行する強制アクション	コンプライアンス通知
%ComplianceEnforcementActionWit % %	デバイスが非準拠の場合に、BlackBerry UEM が実行する強制アクション。強制アクションの説明を含む	コンプライアンス通知
%ComplianceRuleViolated%	デバイスが違反したコンプライアンスルール	コンプライアンス通知
%DeviceIMEI%	デバイスの国際移動体装置識別番号	プロファイル
%DeviceModel%	デバイスのモデル番号	コンプライアンス通知
%EmailAddressDomain%	メールアドレスのドメイン	アプリの設定
%EmailAddressLocalPart%	メールアドレスのローカルの部分（例：username@example.com の「username」）	アプリの設定

変数名	説明	主な用途
%ExchangeAlloweddeviceId%	ゲートキーピングデバイス ID	アプリの設定
%ICCIdentifier%	集積回路カード識別子	アプリの設定
%IMSIdentity%	International Mobile Subscriber identity（国際移動体加入者 ID）	アプリの設定
%IOSUDIdentifier%	iOS 固有のデバイス識別子	アプリの設定
%MEIdentifier%	モバイル機器識別子	アプリの設定
%OrganizationUnit%	識別名から抽出された部門（OU）属性	アプリの設定
%PhoneNumber%	デバイスの電話番号	アプリの設定
%RsaRootCaCertUrl%	RSA ルート CA 証明書の Web アドレス	アクティベーションメール
%SamAccountName%	以前のバージョンの Windows をサポートするために使用されるユーザー名	アプリの設定
%SerialNumber%	デバイスのシリアル番号	SCEP プロファイルでのサブジェクト設定
%SSLCertName%	セキュリティ保護された通信証明書の共通名	アクティベーションメール
%SSLCertSHA%	セキュリティ保護された通信証明書の指紋	アクティベーションメール
%UserDisplayName%	ユーザーの表示名	アクティベーションメール、プロファイル
%UserDisplayName_RDNValue%	LDAP DN 仕様に従ってエスケープされた特殊文字を含むユーザーの表示名	SCEP プロファイルでのサブジェクト設定
%UserDistinguishedName%	LDAP DN 仕様に従ってエスケープされた特殊文字を含むディレクトリユーザーの識別名 ローカルユーザーの場合は、%UserName_RDNValue% と同等	SCEP プロファイルでのサブジェクト設定
%UserDomain%	ディレクトリユーザーが属している Microsoft Active Directory ドメイン	プロファイル

変数名	説明	主な用途
%UserDomain_RDNValue%	LDAP DN 仕様に従ってエスケープされた特殊文字を含む、ディレクトリユーザーが属する Microsoft Active Directory ドメイン	SCEP プロファイルでのサブジェクト設定
%UserEmailAddress%	ユーザーのメールアドレス	アクティベーションメール、プロファイル
%UserEmailAddress_RDNValue%	LDAP DN 仕様に従ってエスケープされた特殊文字を含むユーザーのメールアドレス	SCEP プロファイルでのサブジェクト設定
%UserFirstName%	ユーザーの名前	アプリの設定
%UserLastName%	ユーザーの姓	アプリの設定
%UserLocale%	ユーザーのロケール（例：en-US）	アプリの設定
%UserName%	ユーザーのユーザー名	アクティベーションメール、プロファイル
%UserName_RDNValue%	LDAP DN 仕様に従ってエスケープされた特殊文字を含むユーザーのユーザー名	SCEP プロファイルでのサブジェクト設定
%UserPrincipalName%	ディレクトリユーザーのプリンシパル名 ローカルユーザーの場合は、%UserEmailAddress% と同等	プロファイル
%UserPrincipalName_RDNValue%	LDAP DN 仕様に従ってエスケープされた特殊文字を含むディレクトリユーザーのプリンシパル名 ローカルユーザーの場合は、%UserEmailAddress_RDNValue% と同等	SCEP プロファイルでのサブジェクト設定
%UserSelfServicePortalURL%	BlackBerry UEM Self-Service の Web アドレス	アクティベーションメール
%WIFIMacAddress%	Wi-Fi MAC アドレス	アプリの設定

オンプレミス環境での BlackBerry UEM ドメインの管理コンソールの高可用性を設定する場合、変数 %AdminPortalURL% と %UserSelfServicePortalURL% を更新するといいでしょう。詳細については、計画関連の資料を参照してください。

カスタム変数

ラベルを使用して、カスタム変数が表す属性とパスワードを定義します。たとえば、%custom_pswd1% 変数のラベルとして「VPN パスワード」を指定できます。ユーザーアカウントを作成または更新する場合に、ラベルはフィールド名として使用され、管理者は組織が使用するカスタム変数の適切な値を指定します。管理者ユーザーアカウントを含め、すべてのユーザーアカウントがカスタム変数をサポートしています。

カスタム変数はテキスト値またはマスク付きテキスト値をサポートします。セキュリティの理由から、パスワードを表すには、マスク付きテキスト値をサポートするカスタム変数を使用する必要があります。

BlackBerry UEM では次のカスタム変数を使用できます。

変数名	説明
%custom1%、%custom2%、%custom3%、%custom4%、%custom5%	定義する属性（テキスト値）用に、最大 5 つの異なる変数を使用できます。
%custom_pswd1%、%custom_pswd	定義するパスワード（マスク付きテキスト値）用に、最大 5 つの異なる変数を使用できます。

カスタム変数の定義

カスタム変数を使用する前に、それらを定義する必要があります。ユーザーアカウントを作成または更新する場合は、ラベル付けされたカスタム変数のみが表示されます。

1. メニューバーで［設定］をクリックします。
2. 左ペインで、［全般設定］を展開します。
3. ［カスタム変数］をクリックします。
4. ［ユーザーを追加または編集するときにカスタム変数を表示する］チェックボックスをオンにします。
5. 使用予定の各カスタム変数のラベルを指定します。ラベルは、ユーザーアカウントを作成または更新する場合に、［カスタム変数］セクションのフィールド名として使用されます。
6. ［保存］をクリックします。

カスタム変数の使用

カスタム変数を定義した後、ユーザーアカウントの作成または更新時に適切な値を指定する必要があります。その後、カスタム変数をデフォルト変数と同様に使用できます。プロファイルを作成するとき、またはコンプライアンス通知とアクティベーションメールをカスタマイズするときに、変数名を指定します。

例：固有の **VPN** パスワードを持つ複数のユーザーに対して同じ **VPN** プロファイルを使用する

次の例では、「VPN パスワード」が %custom_pswd1% 変数に指定したラベルで、ユーザーアカウントの更新時に、これが［カスタム変数］セクションでフィールド名として使用されます。

1. メニューバーで、［ユーザー］ > ［管理されているデバイス］をクリックします。
2. ユーザーアカウントを検索します。
3. 検索結果で、ユーザーアカウントの名前をクリックします。
4. ✎ をクリックします。
5. ［カスタム変数］を展開します。

6. ［**VPN** パスワード］フィールドに、ユーザーの VPN パスワードを入力します。
7. ［保存］をクリックします。
8. VPN プロファイルを使用するユーザーごとに手順 2～7 を繰り返します。
9. VPN プロファイルを作成する際に、［パスワード］フィールドに「`%custom_pswd1%`」と入力します。

メールテンプレート

メールテンプレートを使用すると、以下の理由でユーザーに送信されるメールを、カスタマイズしたりパーソナライズしたりできます。

- デバイスのアクティベーション - デバイスをアクティブにする手順が記載されたメールをユーザーに送信し、さらにアクティベーションパスワードが記載されたメールを別途送信します。
- コンプライアンス - デバイスがコンプライアンス違反になった場合にユーザーにメール通知を送信します。
- BlackBerry Dynamics アプリのアクティベーション - アクセスキーが記載されたメールをユーザーに送信します
- イベント通知 - BlackBerry UEM の特定のイベントについて、管理者に通知メールを送信します

メールテンプレートでは、ユーザーの名前、メールアドレス、アクティベーションパスワードなどに変数を使用して、メールメッセージをパーソナライズできます。HTML エディターを使用して、別のフォント、色、画像を使用して、メールの外観をカスタマイズできます。さまざまなデバイスタイプまたはアクティベーションタイプに対して、複数のテンプレートを作成して利用できます。デフォルトのメールテンプレートを編集するか、新規作成することができます。

BlackBerry UEM にユーザーを追加するとき、コンプライアンスプロファイルを作成するとき、パスワードを生成するときに、使用するメールテンプレートを選択できます。BlackBerry UEM は、選択されたテンプレートに基づいて、パーソナライズされたメールメッセージをユーザーに送信します。

デフォルトのメールテンプレート

BlackBerry UEM には、デフォルトのメールテンプレートが複数含まれています。BlackBerry UEM 設定に応じて、［設定］ > ［一般設定］ > ［テンプレート］で、次のデフォルトのメールテンプレートの一部またはすべてが表示されます。

種類	デフォルトのメールテンプレート	説明
デバイスのアクティベーション	デフォルトのアクティベーションメール	このテンプレートには、ユーザーがデバイスをアクティブ化するのに必要な手順が含まれています。アクティベーション手順を含むメールとアクティベーションパスワードだけを含むメールの 2 つの別々のメールをユーザーに送信することができます。 別々のテンプレートを選択しない場合、BlackBerry UEM は、ユーザーにアクティベーションメールを送信するときに、このテンプレートを使用します。 このテンプレートは編集できますが、削除することはできません。

種類	デフォルトのメールテンプレート	説明
デフォルトの管理対象 Google アカウント認証情報	デフォルトの管理対象 Google アカウント認証情報	このテンプレートは、管理対象 Google ドメインがある環境で使用されます。ユーザーの Google アカウントパスワードが提供されます。 Android Enterprise アクティベーションタイプが割り当てられている場合、ユーザーはこのメールを自動的に受信します。 このテンプレートは編集できますが、削除することはできません。 また、BlackBerry UEM でデバイスをアクティブ化する手順をユーザーに示すために、デフォルトのアクティベーションメールテンプレートを送信する必要もあります。
デフォルトの Android Enterprise アクティベーションコード	デフォルトの Android 仕事用プロファイルのアクティベーションコード	このテンプレートは、管理対象 Google ドメインがある環境で使用されます。Google アクティベーションコードを提供します。 このテンプレートは編集できますが、削除することはできません。 また、BlackBerry UEM でデバイスをアクティブ化する手順をユーザーに示すために、デフォルトのアクティベーションメールテンプレートを送信する必要もあります。
Apple DEP デバイスアクティベーション	Apple DEP アクティベーションメール	このテンプレートには、ユーザーが Apple DEP デバイスをアクティブ化するために必要な手順が含まれています。アクティベーション手順を含むメールとアクティベーションパスワードだけを含むメールの 2 つの別々のメールをユーザーに送信することができます。 このテンプレートは編集することも削除することもできます。
BlackBerry Dynamics アクセスキー	BlackBerry Dynamics アクセスキーのメール	このテンプレートには、ユーザーがアクセスキーを使用して BlackBerry Dynamics アプリをアクティブ化するために必要な手順が含まれています。 このテンプレートは編集することも削除することもできます。

種類	デフォルトのメールテンプレート	説明
デフォルトの仕事用領域専用（Android Enterprise）アクティベーションメール	デフォルトの仕事用領域専用（Android 仕事用プロファイル）アクティベーション	このテンプレートは、管理対象の Google ドメインがなく、Android Enterprise を使用する環境で使用されます。 このテンプレートには、ユーザーがデバイスをアクティブ化するのに必要な手順が含まれています。アクティベーション手順を含むメールとアクティベーションパスワードだけを含むメールの 2 つの別々のメールをユーザーに送信することができます。 このテンプレートは編集することも削除することもできます。
コンプライアンス違反	デフォルトのコンプライアンスメール	このテンプレートには、ユーザーのデバイスコンプライアンスに関する情報が含まれています。このテンプレートをコンプライアンスプロファイルに関連付けることができます。 このテンプレートは編集できますが、削除することはできません。
イベント通知	BlackBerry UEM イベント通知メール	このテンプレートには、BlackBerry UEM で発生したイベントに関する管理者向け情報が含まれています。このテンプレートをイベント通知に関連付けることができます。 このテンプレートは編集できますが、削除することはできません。
デバイスアクティブ化通知	デバイスアクティブ化通知メール	このテンプレートには、ユーザーがアクティブ化したデバイスに関する情報が含まれています。ユーザーが BlackBerry UEM Client を使用してデバイスをアクティブ化するときに、デバイスアクティブ化通知メールが送信されます。BlackBerry Dynamics デバイスアクティブ化通知メールは、ユーザーが BlackBerry Dynamics アプリをデバイス上でアクティブ化するときに送信されます。 このテンプレートは編集できますが、削除することはできません。
セルフサービスログイン通知	セルフサービスログイン通知メール	このテンプレートには、BlackBerry UEM Self-Service ポータルにログインしたユーザーに関する情報（IP アドレスや日時など）が含まれます。 このテンプレートは編集できますが、削除することはできません。

メールテンプレートの編集

1. メニューバーで［設定］ > ［一般設定］をクリックします。
2. ［テンプレート］をクリックします .
3. 編集するテンプレートをクリックします。
4. ［名前］、［件名］、または［メッセージ］フィールドを編集します。
5. 変更が完了したら、［保存］をクリックします。

提案されるテンプレートテキスト

提案されるテキストは、デフォルトのメールテンプレートで使用します。デフォルトのメールテンプレートを編集して後からデフォルトのテキストを使用する場合は、ここからコピーして貼り付けることができます。デフォルトのテキストが BlackBerry UEM のリリース間で更新される場合、ここで更新されたテキストを確認できます。メールテンプレートで使用できる変数のリストについては、「デフォルトの変数」を参照してください。

名前	提案されるテキスト
Android 仕事用プロファイルのアクティベーションコード	件名：**Android** 仕事用プロファイルのアクティベーションコードが作成されました %UserDisplayName% 様 仕事用プロファイルのみを含む Android デバイスをアクティブ化するために、管理者が Android 仕事用プロファイルのアクティベーションコードを作成しました。BlackBerry UEM アクティベーションパスワードは、別のメールメッセージで受信します。 Android 仕事用プロファイルのアクティベーションコード：%GoogleActivationCode% Android 仕事用プロファイルのアクティベーションコードは、%ActivationPasswordExpiry% に期限切れになります。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。

名前	提案されるテキスト
デフォルトの管理対象 Google アカウント認証情報	件名：**Google** アカウントが作成されました %UserDisplayName% 様 デバイス上で仕事用プロファイルを有効にするために、管理者が Google アカウントを作成しました。仕事用プロファイルをアクティブ化するときには、Google アカウントのパスワードが必要です。ここで表示された Google アカウントのパスワードは、BlackBerry UEM でデバイスをアクティベートするときに使用するパスワードではありません。BlackBerry UEM アクティベーションパスワードは、別のメールメッセージで受信することも、BlackBerry UEM Self-Service で BlackBerry UEM アクティベーションパスワードを設定することもできます。 仕事用プロファイルをアクティブ化するときに、次の情報が必要になります。 • 仕事用メールアドレス：%UserEmailAddress% • Google アカウントパスワード：%Password% Google アカウントは、https://myaccount.google.com で管理できます。Google アカウントのパスワードを変更した場合は、このメールに含まれているパスワードは適用されなくなり、代わりに新しいパスワードを使用する必要があります。 この情報は大切に保管してください。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。
Apple DEP デバイスのアクティベーションメール 最初のメール	件名：**BlackBerry UEM** でのデバイスのアクティブ化 %UserDisplayName% 様 管理者は、お使いの iOS デバイスを BlackBerry UEM 用に有効化しました。デバイスをアクティブ化するには、次の情報が必要です。 • 仕事用メールアドレス：%UserEmailAddress% • デバイスアクティベーションパスワード：アクティベーションパスワード は、別のメールで通知されます。 お使いのデバイスは、%UserSelfServicePortalURL% にある BlackBerry UEM Self-Service で管理できます。ログインの際に、次のユーザー名を使用します。 • BlackBerry UEM Self-Service ユーザー名：%UserName% BlackBerry UEM Self-Service パスワードは、別のメールで通知された可能性があります。 受信していない場合は、管理者に問い合わせてください この情報は大切に保管してください。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。

名前	提案されるテキスト
Apple DEP デバイスのアクティベーションメール 2 番目のメール	件名：**BlackBerry UEM** でデバイスをアクティブ化するパスワード %UserDisplayName% 様 管理者は、お使いのモバイルデバイスを BlackBerry UEM 用に有効化しました。デバイスをアクティブ化するには、次の情報が必要です。 デバイスのアクティベーションパスワード：%ActivationPassword% パスワードの有効期限は %ActivationPasswordExpiry% です。 BlackBerry UEM でお使いの iOS デバイスをアクティブ化するには、「BlackBerry UEM でのデバイスのアクティブ化」のメールに記された手順に従ってください。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。 BlackBerry UEM へようこそ！
BlackBerry Dynamics アクセスキーのメール	件名：**BlackBerry Dynamics** アプリのアクセスキーが作成されました %UserDisplayName% 様 管理者は BlackBerry Dynamics アプリのアクセスキーを作成しました。このメールには、アクセスキーと、アプリを設定する手順が記載されています。 複数のアプリを使用する権限が与えられている場合は、複数のメールを受信します。メールには、アプリの設定に使用できるアクセスキーが記されています。アプリの設定にはお使いのどのアクセスキーでも使用できますが、各アクセスキーは一度しか使用できません。 開始する前に、モバイルデータまたは Wi-Fi 通信可能範囲を保有していることを確認してください。 **1.** BlackBerry Dynamics アプリを開きます。 **2.** プロンプトが表示されたら、次の情報を入力します。 • メールアドレス：%UserEmailAddress% • アクセスキー：%AccessKeys% アクセスキーは、%AccessKeyExpiry% に期限切れになります。 **3.** パスワードの作成を求めるプロンプトが表示されることがあります。アプリを開くときに、このパスワードを入力する必要があります。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。

名前	提案されるテキスト
デフォルトのアクティベーションメール 最初のメール	件名：**BlackBerry UEM** でのデバイスのアクティブ化 %UserDisplayName% 様 管理者は、お使いのモバイルデバイスを BlackBerry UEM 用に有効化しました。以下の情報の一部またはすべてを必要とするデバイスをアクティブ化するには： • 仕事用メールアドレス：%UserEmailAddress% • サーバー名：%ActivationURL% • アクティベーションユーザー名：%ActivationUserName% • デバイスアクティベーションパスワード：アクティベーションパスワード は、別のメールで通知されます。 https://docs.blackberry.com/en/endpoint-management/blackberry-uem-activation-videos で、デバイスのアクティベーション方法について説明するビデオを視聴できます。 Android デバイス： Android デバイスを使用している場合、BlackBerry UEM Client を Google Play からインストールする必要があります。 iOS デバイス： iOS デバイスを使用している場合、BlackBerry UEM Client を App Store からインストールする必要があります。 iOS デバイスでは、Safari を開いて workspace://apps に移動し、管理者から割り当てられたアプリをインストールします。利用可能な場合は、デバイスで Work Apps をタップすることもできます。 macOS デバイス： macOS デバイスを使用している場合、BlackBerry UEM Self-Service を使用してデバイスをアクティブ化する必要があります。 Windows 10 以降を実行しているデバイスの場合： デバイスをアクティブ化するには、次の情報が必要です。 • サーバー名：%ClientlessActivationURL% • 証明書サーバー URL：%RsaRootCaCertUrl% • RSA 証明書をインストールする必要があります。デバイスのブラウザーのアドレスバーに証明書サーバー URL を入力します。指示に従って、［信頼済みルート証明書機関］フォルダーに証明書をインストールします。 • デバイスで、［設定］ > ［アカウント］ > ［仕事または学校にアクセス］に移動し、［デバイス管理のみに登録］をタップします。 デバイスを管理するには、次の手順を実行します。 お使いのデバイスは、%UserSelfServicePortalURL% にある BlackBerry UEM Self-Service で管理できます。ログインの際に、次のユーザー名を使用します。 BlackBerry UEM Self-Service ユーザー名：%UserName% BlackBerry UEM Self-Service パスワードは、別のメールで通知された可能性があります。 BlackBerry UEM へようこそ！

名前	提案されるテキスト
デフォルトのアクティベーションメール 2 番目のメール	件名：**BlackBerry UEM** でデバイスをアクティブ化するパスワード %UserDisplayName% 様 管理者は、お使いのモバイルデバイスを BlackBerry UEM 用に有効化しました。デバイスをアクティブ化するには、次の情報が必要です。 • デバイスのアクティベーションパスワード：%ActivationPassword% • パスワードの有効期限は %ActivationPasswordExpiry% です。 BlackBerry UEM でお使いの BlackBerry 10、iOS、Android、または Windows デバイスをアクティブ化するには、「BlackBerry UEM でのデバイスのアクティブ化」のメールに記された手順に従ってください。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。 BlackBerry UEM へようこそ！
デフォルトのコンプライアンスメール	件名：非準拠デバイスの通知 デバイスは組織のポリシーに準拠していません。この状態が続く場合は、管理者がデバイスから組織のデータへのアクセスを制限したり、デバイス上の組織のデータを削除したり、デバイスからすべてのコンテンツと設定を削除したりしている可能性があります。

名前	提案されるテキスト
デフォルトの仕事用領域専用（Android 仕事用プロファイル）アクティベーションメール 最初のメール	件名：**BlackBerry UEM** でのデバイスのアクティブ化 %UserDisplayName% 様 管理者は、BlackBerry UEM に対して Android デバイス（6.0 以降）を有効にしています。デバイスをアクティベーションするには、次の情報が必要です。 • アクティベーションユーザー名：%ActivationUserName% • デバイスアクティベーションパスワード：アクティベーションパスワード は、別のメールで通知されます。 デバイスをアクティブ化するには、次の操作を実行します。 **1.** デバイス設定のウェルカム画面が表示されない場合は、デバイスを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。 **2.** デバイスの設定中、［アカウントを追加］画面で afw#blackberry と入力します。デバイスが一部の重要なシステムアプリケーションを更新して UEM Client をダウンロードするまで待機します。 **3.** BlackBerry UEM Client で、画面の指示に従ってデバイスをアクティブ化します。 お使いのデバイスは、%UserSelfServicePortalURL% にある BlackBerry UEM Self-Service で管理できます。ログインの際に、次のユーザー名を使用します。 BlackBerry UEM Self-Service ユーザー名：%UserName% BlackBerry UEM Self-Service パスワードは、別のメールで通知された可能性があります。 受信していない場合は、管理者に問い合わせてください この情報は大切に保管してください。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。 BlackBerry UEM へようこそ！
デフォルトの仕事用領域専用（Android 仕事用プロファイル）アクティベーションメール 2 番目のメール	件名：**BlackBerry UEM** でデバイスをアクティブ化するパスワード %UserDisplayName% 様 管理者は、お使いの Android デバイスを BlackBerry UEM 用に有効化しました。デバイスをアクティブ化するには、次の情報が必要です。 • デバイスのアクティベーションパスワード：%ActivationPassword% • パスワードの有効期限は %ActivationPasswordExpiry% です。 BlackBerry UEM でお使いのデバイスをアクティブ化するには、「BlackBerry UEM でのデバイスのアクティブ化」のメールに記された手順に従ってください。 不明な点がある場合は、管理者に問い合わせてください。 BlackBerry UEM へようこそ！

名前	提案されるテキスト
BlackBerry UEM イベント通知メール	件名：**BlackBerry UEM** イベント通知 次のイベントが発生しました。 %AllEventVariables%
デバイスアクティブ化通知	件名：**BlackBerry UEM** でデバイスがアクティブ化されました %UserDisplayName% 様 デバイスが BlackBerry UEM でアクティブ化されています。 デバイス情報 モデル：%DeviceModel% シリアル番号：%SerialNumber% IMEI：%DeviceIMEI% このデバイスをアクティブ化しなかった場合は、管理者に連絡してください。 件名：**BlackBerry UEM** で **BlackBerry Dynamics** デバイスがアクティブ化されました %UserDisplayName% 様 BlackBerry Dynamics デバイスが BlackBerry UEM でアクティブ化されています。 このデバイスをアクティブ化しなかった場合は、管理者に連絡してください。
セルフサービスログイン通知	件名：セルフサービスログイン通知 %UserDisplayName% 様 BlackBerry UEM Self-Service にログインしています。 IP アドレス：%IPAddress% 時間：%Timestamp% ログインしなかった場合は、管理者に連絡してください。

アクティベーションメールテンプレートを作成

1. メニューバーで［設定］ > ［一般設定］をクリックします。
2. ［テンプレート］をクリックします .
3. ＋ をクリックします。［デバイスのアクティベーション］を選択します。
4. ［名前］フィールドに、このテンプレートの名前を入力します。
5. ［件名］フィールドのテキストを編集し、最初のアクティベーションメールの件名行をカスタマイズします。
6. ［メッセージ］フィールドに、アクティベーションメールの本文を入力します。
   - HTML エディターを使用して、フォント形式を選択し、画像（企業ロゴなど）を挿入します。

- メッセージをパーソナライズするには、テキストに変数を挿入します（例えば、受信者の名前を挿入する場合は、%UserDisplayName% 変数を利用できます）。利用可能な変数のリストについては、「デフォルトの変数」を参照してください。
- サンプルテキストを表示するには、［提案されるテキスト］をクリックします。

7. アクティベーションパスワードではなく、ユーザーが QR Code を使用してデバイスをアクティブにする場合は、［**QR** コードをメールメッセージに追加する］チェックボックスをオンにします。
8. アクティベーションの手順とは別に、アクティベーションパスワードまたは QR Code を送信する場合は、［**2** つのアクティベーションメールを別々に送信 **- 1** 番目は詳細な手順、**2** 番目はパスワード］を選択します。アクティベーションメールを 1 通のみ送信する場合は、アクティベーションパスワード、アクティベーションパスワード変数、または QR Code が最初のメールに含まれていることを確認してください。
9. ［件名］フィールドで、2 番目のアクティベーションメールの件名行を入力します。
10. 2 番目のアクティベーションメールテンプレートの本文をカスタマイズして、アクティベーションパスワード、アクティベーションパスワード変数を含めます。または［**QR** コードをメールメッセージに追加する］チェックボックスをオンにします。
11. ［保存］をクリックします。

デバイスのアクティベーションの詳細は、「デバイスのアクティベーション」を参照してください。

コンプライアンス用メール通知のテンプレートの作成

複数のメールテンプレートを作成、およびカスタマイズして、特定のデバイスの種類やユーザーグループに適用されるように、各ユーザーアカウントに適切なテンプレートを割り当てることができます。ユーザーのデバイスがコンプライアンスプロファイルに準拠していない場合、BlackBerry UEM は割り当てられたテンプレートに基づいて、パーソナライズされたメールメッセージを送信できます。BlackBerry UEM には、編集可能で削除ができないデフォルトのコンプライアンス違反メールテンプレートが含まれています。ユーザーアカウントに別のテンプレートを割り当てない場合、BlackBerry UEM はデフォルトのテンプレートを使用します。

1. メニューバーで［設定］**>**［一般設定］をクリックします。
2. ［テンプレート］をクリックします .
3. ＋ をクリックします。［コンプライアンス違反］を選択します。
4. ［名前］フィールドに、このテンプレートの名前を入力します。
5. ［件名］フィールドに、メールメッセージの件名を入力します。
6. ［メッセージ］フィールドに、コンプライアンスメールの本文を入力します。HTML エディターを使用して、フォント形式を選択し、企業ロゴなどの画像を挿入します。メッセージをパーソナライズするには、テキストに変数を挿入します。例えば、受信者の名前を挿入する場合は、%UserDisplayName% 変数を利用できます。利用可能な変数のリストについては、「デフォルトの変数」を参照してください。
7. ［保存］をクリックします。

イベント通知メールテンプレートの作成

イベント通知に関連付けるイベント通知メールテンプレートを作成できます。

1. メニューバーで［設定］**>**［一般設定］をクリックします。
2. ［テンプレート］をクリックします .
3. ＋ をクリックし、［イベント通知］を選択します。

4. ［名前］フィールドに、このテンプレートの名前を入力します。
5. ［件名］フィールドで、次のタスクのいずれかを実行します。
   - ［メールの件名にイベントタイプを付加する］チェックボックスをオフにして、件名を入力します。
   - ［メールの件名にイベントタイプを付加する］チェックボックスをオンのままにして、［件名］フィールドに追加のテキストを入力します。
   - ［メールの件名にイベントタイプを付加する］チェックボックスをオンのままにします。
6. ［メッセージ］フィールドに、イベント通知メールの本文を入力します。
   - HTML エディターを使用して、フォント書式を選択し、画像（組織のロゴなど）を挿入します。
   - サンプルテキストを表示するには、［提案されるテキスト］をクリックします。
7. ［保存］をクリックします。

イベント通知の詳細については、「イベント通知の作成」を参照してください。

商標などに関する情報

©2020 BlackBerry Limited. BLACKBERRY、BBM、BES、EMBLEM Design、ATHOC、CYLANCE、SECUSMART などの商標（ただし、これらに限定されるとは限らない）は BlackBerry Limited、その子会社および関連会社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づいて使用され、当該の商標に対する独占権は明確に留保されています。その他すべての商標は各社の所有物です。

本書は、参照用として本書で取り上げるすべての文書（提供される文書または BlackBerry の Web サイトで参照可能な文書）を含めて「現状のまま」または「参照可能な形で」提供されるか、またはアクセスすることができ、BlackBerry Limited およびその関連会社（「BlackBerry」）はいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、BlackBerry は本書の誤記、技術的な誤りまたはその他の誤り、エラー、遺漏について何ら責任を負いません。BlackBerry の所有権、機密情報および/または企業秘密を保護するため、本書では一部の BlackBerry テクノロジの側面を一般化された用語で記述している場合があります。BlackBerry は、本書に含まれる情報を定期的に変更する権利を留保します。ただし、BlackBerry には、本書への変更、更新、拡張、または他の追加を適時ユーザーに提供する義務はないものとします。

本書は、第三者をソースとする情報、ハードウェアまたはソフトウェア、製品またはサービス（コンポーネントや、著作権保護されたコンテンツなど）、および/または第三者の Web サイト（これらをまとめて「サードパーティ製品およびサービス」という）への参照を含んでいる可能性があります。BlackBerry は、サードパーティ製品およびサービスの内容、正確性、著作権遵守、互換性、性能、信頼性、適法性、品格、リンク、他の側面などに限定することなく、サードパーティ製品およびサービスを一切管理することはなく、責任も負いません。本書においてサードパーティ製品およびサービスを参照することは、BlackBerry がサードパーティ製品およびサービスまたは第三者を保証することを意味するものではありません。

該当する司法管轄地域の適用法で明確に禁じられている場合を除き、本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスについて、耐久性、特定の目的または使用に対する適合、商品性、適性品質、権利侵害の不存在、品質満足度、権原、または制定法、慣習法、取引過程、商慣習から生じる、本書またはその使用に関する、または性能または性能の不履行に関する条件付け、承認、表明、保証などに限定することなく、明示的または黙示的に、いかなる条件付け、承認、表明、または保証も除外されます。ユーザーは、国や地域によって異なる他の権利を有する場合もあります。一部の司法管轄地域では、黙示的な保証および条件の除外事項または限定事項は禁止されています。法律で認められている範囲で、本書に関連する黙示的な保証または条件は、上記に定めるように除外できないが限定できる場合、ユーザーが本書または該当する対象物を初めて入手してから 90 日間に限定されます。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、本書またはその使用に関連して、または本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスの性能または性能の不履行に関連して、直接的、必然的、典型的、偶発的、間接的、特殊的、懲罰的、または加重的損害、金銭的損失による損害（利益または収益の損失、予想される貯蓄の未達成、事業の中断、ビジネス情報の消失、ビジネス機会の喪失、データの破損または消失、データの送受信の失敗、BlackBerry 製品またはサービスと併用したアプリケーションに関連する問題、ダウンタイムコスト、BlackBerry 製品またはサービスあるいはその一部の使用機会や通信サービスの使用機会の喪失、代替品コスト、保険料、設備費、保守費、資本コストなど）に限定することなく、損害を予想できたかどうかを問わず、BlackBerry が損害の可能性について勧告を受けていた場合を含め、いかなる場合においても、BlackBerry はいかなる損害の責任も負わないものとします。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、契約、不法行為、またはユーザーに対する過失責任または厳格責任について、BlackBerry は他のいかなる義務、責務、または責任も負わないものとします。

本書の限定事項、除外事項、および免責事項は、（A）訴訟原因、請求、またはユーザーによる行為（契約違反、過失、不法行為、厳格責任、その他の法理論など）の性質に関係なく、この契約の基本目的または本書に記載されている救済策の根本的違反または不履行を免れるため、（B）BlackBerry およびその関連会社、その後継

者、譲受人、代理業者、納入業者（通信事業者を含む）、認可された BlackBerry 販売業者（通信事業者を含む）およびその取締役、従業員、および請負業者に適用されます。

上記に定める限定事項および除外事項に加えて、いかなる場合においても、BlackBerry の取締役、従業員、代理業者、販売業者、納入業者、請負業者または BlackBerry の関連会社は、本書に起因または関連する責任を負わないものとします。

ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスの加入、インストール、または使用前に、通信事業者がサードパーティ製品およびサービスのすべての機能をサポートすることに同意していることを確認する責任を負います。一部の通信事業者は、BlackBerry® Internet Service への加入によるインターネット閲覧機能を提供しない場合があります。サービスの利用、ローミング、サービスプラン、その他の機能については、通信事業者に問い合わせてください。BlackBerry 製品およびサービスにおけるサードパーティ製品およびサービスのインストールまたは使用には、第三者の権利を侵害または妨害しないように、特許、商標、著作権、または他のライセンスが必要になる場合があります。ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスを使用するかどうかを決定し、使用するためにサードパーティライセンスが必要かどうかを確認する責任を負います。必要な場合、ユーザーはライセンスを取得する責任を負います。ユーザーは、必要なライセンスをすべて取得するまで、サードパーティ製品およびサービスをインストールまたは使用してはなりません。BlackBerry 製品およびサービスで提供されるサードパーティ製品およびサービスは、ユーザーの便宜のために「現状のまま」提供され、BlackBerry は明示的にも黙示的にもいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、BlackBerry はそれに関連するいかなる責任も負わないものとします。ユーザーによるサードパーティ製品およびサービスの使用は、ライセンスまたは BlackBerry との他の契約で明示的に対象になっている場合を除き、個別のライセンスおよび第三者との他の該当契約の条件に従うものとし、その制約を受けるものとします。

BlackBerry 製品またはサービスの使用条件は、個別のライセンスまたは BlackBerry との他の該当契約に定められています。本書の内容は、本書以外に BlackBerry 製品またはサービスの一部に対して BlackBerry が提供した文書による明示的な契約または保証を破棄するものではありません。

BlackBerry Enterprise Software には、特定のサードパーティ製ソフトウェアが組み込まれています。このソフトウェアに関連するライセンスおよび著作権情報は、http://worldwide.blackberry.com/legal/thirdpartysoftware.jsp でご確認いただけます。

BlackBerry Limited
2200 University Avenue East
Waterloo, Ontario
Canada N2K 0A7

BlackBerry UK Limited
Ground Floor, The Pearce Building, West Street,
Maidenhead, Berkshire SL6 1RL
United Kingdom

Published in Canada